

SON東京 ボランティア・オリエンテーションシート
《プログラム》

2009年6月現在(09.06.05)

#14

プログラム名	バレーボール
会場名	杉並(中瀬中学校)
主任コーチ	岩田 生真(副主任:近藤 昭彦、井野口 伸子)
マネージャー	山田 祐子
参加アスリート数	登録者約15人
年齢構成	小学生(約3人)、中学生(約4人)、高校生(約4人)、社会人(約4人)
ボランティア数	約10人(うちファミリーが約5人) 毎回約5~8人参加
年齢構成	大学生以下(約 人)、社会人・主婦(約10人)、シニア(約 人)
アスリートとボランティアの触れ合い状況	準備・片付け、体操を一緒に行う。 パスはアスリートとボランティアがペアになって行う。 サーブやレシーブ、スパイクの練習は、ボランティアがアスリートに教える(手伝う)。
競技指導のやり方	練習メニューはコーチ(及び補助者)が作成する。 ただし、個々のアスリートへの指導は、ペアになったボランティアの自主性を尊重している。
既存ボランティアの競技レベル	バレーボール経験者も多いが、現役でプレーしているメンバーは少ない。
既存ボランティアの参加頻度	出席率5割以上が7割程度。
希望するボランティアの経験レベル	バレーボール経験は問いません。
ボランティアに希望すること、メッセージ	アスリートと一緒に身体を動かすことを楽しんでください。 プログラムが立ち上がってから期間が短いこともあり(平成18年~)、アスリート・ボランティアともアットホームな雰囲気です。
その他注意事項服装など	運動着、体育館用運動靴